

2月定例山行報告

2月15日(日) 天狗石山

参加者 25名

CL利田、SL永谷
中島美、村田、川村
村島、小寺、若木
三重成、三重典、松尾
上別祖、佐々木敏
鬼武、島田、三浦
原田、坂井、三村
竹野弘、宮木一、
宮木澄、中島康、安永
[会友] 吉川



コースタイム

県庁北口 7:30→豊平→才乙 10:10→天狗石山山頂 12:20～昼食～13:30→
乳母御前→才乙→豊平 15:30→県庁北口 17:30

○

真つ青な空、真つ白な雪、墨絵のような芸北の山々。申し分のない雪山山行であった。

村田さんの甘酒もおいしかった。それに、参加が25名もあり、サブリーダーには3名も立候補してくれて、リーダー冥利に尽きる山行であった。

天候にもよるが、雪山初級や入門に天狗石山はもってこいの山ではないか、初めての人にぜひこの感激を味あわせてやりたいものと思った。

(記 利田 昭雄)

○

春一番が吹き荒れた後良い天気恵まれ雪山を楽しむ絶好のチャンスがやってきました。

スタートからまもなくわかん装着、カラフルな登山服が白い雪に映えます。

少しの間の急登を過ぎると広々とした場所で休憩、なだらかな真つ白な雪原にぼ

つぼつとある松が印象的。群青色に近い青空と冬の木々の色そして常緑樹の緑が雪でいっそう深みを増して見える。見晴らしも良くて芸北の山々が日本画を見るようです。

山の名前が皆さんの間から次々聞こえてくる。此処からブナ林を進み頂上をめざします。白い中にブナの木の色一色もまた美しい。日差しに輝く雪もきれいでした。雪質も場所によって相当違いいろいろ想像しながら歩くのも楽しみのひとつです。

頂上の見晴台は殆ど雪で埋もれてしまっている。皆嬉しそうに丸く積もったその上に上り高い場所で征服感を味わう。素晴らしい眺め！

昼食は手料理のご馳走が回転寿司のように回ってくる。食前酒に始まり牡蠣、お漬物、甘酒とフルコースです。

下りはブナ林の中を滑って下りて楽しみも最高潮でした。

(記 小寺ミドリ)